

# 各教育事務所の調査結果

## 芦北教育事務所

- 1 教科に関する調査結果と分析
  - (1) 小学校の成果と課題
  - (2) 中学校の成果と課題
- 2 質問紙調査結果と分析
  - (1) 児童・生徒質問紙調査結果
  - (2) 学校質問紙調査
  - (3) 質問紙調査に関する分析
- 3 今後の取組の重点事項

# 1 (1) 小学校の成果と課題

## 成果

### 国語 成果が見られた内容

- 文の中で漢字を使うこと。(せつ極的)  
【関連問題 A8才】
- これから言葉をどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見を  
取り上げ、を書くこと。【関連問題 B1三】

### 算数 成果が見られた内容

- ㊦と㊧の二つのシートの混み具合を比べる式の意味  
について、正しいものを選ぶこと。【関連問題 A4(2)】
- 合同な正三角形で敷き詰められた模様の中から見いだ  
すことができる図形として、正しいものを選ぶこと。  
【関連問題 B1(1)】

### 理科 成果が見られた内容

- 腕を曲げることのできる骨と骨のつなぎ目を表  
す言葉を書くこと。【関連問題 A1(3)】
- ろ過後の溶液に砂が混じっている状況に着目し  
ながら、誤った操作に気付き、適切に操作する  
方法を選ぶこと。【関連問題 A4(1)】

## 課題

### 国語 課題が見られた内容

- 『くらやみの物語』を読んで心に残ったことを一文を取り  
上げて説明する際に、その一文が心に残った理由として  
適切なものを選択すること。【関連問題 A4】
- 【話し合いの様子の一部】における司会の発言の役割と  
して、適切なものを選択すること。【関連問題 B1二】

### 算数 課題が見られた内容

- 円周率を求める式として正しいものを選ぶこと。【関連問題 A7(1)】
- 針金0.2mの重さと針金0.1mの重さを書くこと。  
【関連問題 A1(1)】
- 4色を順に繰り返してつなげ、輪かざり1本を作ったときの、30個  
目の折り紙の輪の色を選ぶこと。【関連問題 B5(2)】

### 理科 課題が見られた内容

- 鳥の翼と人の腕のつくりについてのまとめから、どのよ  
うな視点を基にまとめた内容なのかを選ぶこと。  
【関連問題 1(2)】
- 一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が  
降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方  
を選び、選んだわけを書くこと。【関連問題 2(3)】

# 1 (2) 中学校の成果と課題

## 成果

### 国語 成果が見られた内容

- 適切な語句を選択すること。(意見の折り合いをつける) 【関連問題 A8三才】
- 話のあらすじを学級の友達にどのように説明するかを書くこと。 【関連問題 B3三】

### 数学 成果が見られた内容

- 与えられた円柱の見取図から、その円柱の投影図を選ぶこと。 【関連問題 A5(3)】
- 反復横とびの記録の中央値を求めること。 【関連問題 A14(2)】

### 理科 成果が見られた内容

- 図書便りに紹介されていたファラデーの「ロウソクの科学」を読んで、ガスバーナーを使った燃焼を科学的に探究する場面において、実験器具の操作や化学変化と原子・分子、条件制御の知識・技能を活用することができること。 【関連問題 4(2)】

## 課題

### 国語 課題が見られた内容

- 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すこと。(とほさざるなし) 【関連問題 A8六2】
- 複数の辞書を引用して「天地無用」の意味を示す効果として適切なものを選択すること。 【関連問題 B1二】

### 数学 課題が見られた内容

- 等式  $S=1/2ah$  を、 $a$ について解くこと。 【関連問題 A2(4)】
- 「1個  $a$  kgの荷物3個と1個  $b$  kgの荷物4個の全体の重さは15kg以上である」という数量の関係を表した不等式を書くこと。【関連問題 A2(1)】

### 理科 課題が見られた内容

- 緊急地震速報による避難訓練の後、地震を科学的に探究する場面において、地震の揺れの伝わり方や光と音の伝わり方に関する知識・技能を活用することができること。 【関連問題7(1)】

## 2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
主体的・対話的で深い学びの視点から	1.5年生(中学2年生)までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	53.1	76.3	76.7	71.8	70.5	73.8
	2.5年生(中学2年生)までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか	54.1	59.0	61.0	42.5	46.2	53.8
	3.学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	79.4	77.3	77.7	83.9	75.7	76.3
規範意識・自己有用感等	4.自分には、よいところがあると思いますか	83.4	84.1	84.0	82.5	78.1	78.8
	5.先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	78.8	85.3	85.3	82.5	80.6	82.2
	6.将来の夢や目標を持っていますか	86.3	85.0	85.1	73.9	72.4	72.4
	7.学校のきまりを守っていますか	90.6	90.3	89.5	96.0	94.8	95.1
	8.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	98.1	96.8	96.8	96.0	96.4	95.5
	9.人の役に立つ人間になりたいと思いますか	94.1	95.1	95.2	97.4	96.1	94.9

## 2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
学習習慣等	10.家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	62.5	64.6	67.6	49.1	47.7	52.1
	11.家で、学校の宿題をしていますか	98.1	96.4	97.1	93.4	90.7	91.6
	12.家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	62.2	61.9	62.6	56.9	50.4	55.2
	13.家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか	63.8	73.2	69.9	68.4	69.7	71.3
生活習慣等	14.毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	78.8	76.5	77.0	78.7	73.6	74.2
	15.家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	75.3	78.6	80.5	81.0	76.8	76.0
地域や社会	16.今住んでいる地域の行事に参加していますか	67.8	66.0	62.7	58.9	40.7	45.6
	17.地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	48.1	50.0	49.9	33.6	36.1	38.7
	18.地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか	41.3	40.1	41.6	22.4	23.0	25.5

## 2 (2) 学校質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況	1. 調査対象学年の児童(生徒)は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができますか(新規)	92.9	88.1	83.6	62.5	75.4	80.8
	2. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	92.9	97.4	93.0	100	95.8	92.6
	3. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか(国語/算数・数学共通)	78.6	87.8	84.4	62.5	68.6	73.7
カリキュラム・マネジメントなど、学校運営に関する取組状況	4. 児童(生徒)の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	100	97.1	94.9	100	94.6	93.1
	5. 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	100	97.4	94.4	100	96.3	91.8
	6. 学校として業務改善に取り組んでいますか(新規)	100	98.5	97.4	87.5	97.6	96.8
教職員の資質能力の向上	7. 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	99.4	96.7	100	93.3	90.9
	8. 校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	100	97.6	95.1	87.5	87.3	85.4
個別に	9. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	21.4	42.3	35.2	87.5	42.2	28.6



## 2 (2) 学校質問紙調査結果②

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
自己規範意識の有無	10. 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組をどの程度行いましたか	100	100	99.0	100	98.8	97.9
家庭学習	11. 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか（国語／算数・数学共通）	92.9	91.5	91.6	87.5	90.4	87.1
地域や学校に関する取組	12. 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか	92.9	87.8	86.2	100	83.7	79.8
家庭や地域との連携	13. 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか（新規）	92.9	90.3	90.6	87.5	84.3	85.2
	14. 保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか	100	99.5	97.7	100	94.6	90.4
	15. 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか	92.9	80.2	72.8	100	69.9	60.7
	16. 保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	100	97.7	95.4	100	90.3	88.6
全国学力・学習状況調査等の活用	17. 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	98.9	97.6	100	95.8	96.1
	18. 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）	100	91.9	92.3	100	82.5	88.5

## 2 (3) 質問紙調査に関する分析

### 【児童・生徒質問紙調査結果から】

- 小中学校とも、「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすること」「地域の行事に参加」の項目は、県平均、全国平均を上回っていた。
- 小学校では、「毎日、同じくらいの時刻に寝る」の項目は1.8ポイント、中学校では、「学校での出来事について話をする」の項目は5.0ポイント全国平均を上回っていた。
- 小中学校とも、「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう工夫して発表していた」の項目は、県平均、全国平均を下回っていた。

### 【学校質問紙調査結果から】

- 小中学校とも、「保護者や地域の人との協働による活動」の項目は、県平均、全国平均を大きく（10ポイント以上）上回っていた。
- 小学校では、「授業では、自分で考え、自分から取り組む」の項目は9.3ポイント、中学校では、「授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会」の項目は20.2ポイント全国平均を上回っていた。
- 小中学校とも、「家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題」の項目は、県平均、全国平均を下回っていた。



### 3 今後の取組の重点事項

※ 以下のことを各学校に指導・助言し、連携しながら取り組む。

重点事項①「検証改善サイクルに沿った組織的な取組の推進」

- 全国学力・学習状況調査と自校の結果を比較・分析して、学力向上に向けた取組の成果と課題を明らかにする。
- 分析に基づいた自校の課題を明記し、簡潔明瞭な2学期以降におけるアクションプランを作成して組織的に取り組む。

重点事項②「芦北管内統一事項（授業づくり）を見直したうえでの組織的な取組の推進」

- 学校訪問や校内研修等において、次の3点について内容や意図を説明する。  
(1)時間内に授業が完結 (2)学習の「まとめ」と「振り返り」の  
確実な実施 (3)基礎的・基本的な知識及び技能の習得
- 管内及び各学校の実態や課題に応じて、自校化した統一事項の見直しを図り、授業で実践する。

重点事項③「家庭学習の充実と保護者との連携」

- 家庭学習の課題（宿題）を、学年や学校全体で統一して計画的に行い、学級担任や教科担任等による確実な見取りを徹底する。
- 学年に応じた家庭学習時間を設定し、保護者と協力して徹底する。  
(例：小学5年1時間以上、中学2年2時間以上)